

エリアリノベーション シンポジウム in 川越 2019

平成31年
2月17日(日)
ウェスタ川越
14:00~15:30
入場無料

空き店舗等の遊休不動産を資源と捉えて、魅力ある場所に変えることでまちに変化をもたらす再生していくエリアリノベーション。

川越市では昨年に続き、今年もエリアリノベーションをテーマに様々なまちづくりのプロジェクトを進めてきました。

今年度の締めくくりとなるシンポジウムには、埼玉県・東川口の駅から離れた閑静な住宅街エリアでカフェや雑貨店など様々なショップが立ち並び、地元の住民や市外・県外からもたくさんの方が集まる“senkiya”店主の高橋秀之さんをゲストに迎え、小さな点からエリアに価値が広がっていった物語についてお話しいただきます。後半はコーディネートに公共R不動産の馬場正尊さんを迎えてのトークセッション。

さらに、昨年10月に開催された“まちづくりキャンプ”から生まれた事業の進捗報告も行い、これからの川越の近未来を考える場となる予定です。是非ご参加ください。

テーマ：人が集まる“まち”づくり



第5回 かわごえ デザイン会議

テーマ：まちの資源を活かして事業をつくる

様々な分野で活躍している川越の方をゲストに迎え、川越の未来について考えるトークシリーズ「かわごえデザイン会議」。第5回目となる今回は「まちの資源を活かして事業をつくる」をテーマに、まちの遊休地を転々としながらコーヒーを提供するCOFFEE POSTの川島崇嘉さん、そして今年新たに誕生したゲストハウス“ちゃぶだい”共同代表の田中明裕さんをゲストにお迎えしてお話を伺います。是非ご参加ください。



平成31年 2月17日 日

会場：ウェスタ川越 (埼玉県川越市新宿町1丁目17-17)

料金：無料

定員：各80名程度 (先着)
定員を超えた場合は立ち見となる場合があります。

14:00 ~ 15:30 (受付開始は13:30から)

エリアリノベーションシンポジウム in 川越 2019

エリアリノベーションとは、空き家・空き店舗(遊休不動産)・公共空間を題材にまちを再生する事業をつくることで、エリアの価値を上げて人とお金の循環を生み出すこと。
参考著書：「エリアリノベーション 変化の構造とローカライズ」(学芸出版,2016)

テーマ：人が集まる“まち”づくり

講師(ゲスト) 高橋秀之 (senkiya代表)

対象 このまちを面白くしたいと考えている方、市内での創業を希望される方、エリアリノベーションに関心のある方、商店街関係者の方、不動産オーナーの方、不動産事業者の方など、どなたでもお気軽にご参加ください。

申し込み：申込用紙に必要事項をご記載の上、FAX・郵送
または川越市HP申し込みフォームまで。

申込用紙：川越市HP、産業振興課窓口

応募締切：2月14日(木) 17:00まで

15:30 ~ 17:00

第5回かわごえデザイン会議

テーマ：まちの資源を活かして事業をつくる

ゲスト 川島崇嘉 (COFFEE POST店主)
田中明裕 (株式会社coto代表/株式会社80%取締役/
株式会社ちゃぶだい共同代表)
高橋秀之 (senkiya代表)
馬場正尊 (株式会社オープンエー代表取締役/
公共R不動産ディレクター)

対象 川越にお住まいの方、川越に通勤通学されている方、川越が好きな方ならどなたでも大歓迎です。

申し込み：申込用紙に必要事項をご記載の上、FAX・郵送
または川越市HP申し込みフォームまで。

申込用紙：川越市HP、産業振興課窓口

応募締切：2月14日(木) 17:00まで

問い合わせ：川越市産業振興課 〒350-8601 埼玉県川越市元町1-3-1
TEL:049-224-5934 (直通) FAX:049-224-8712

主催：川越市 企画運営：川越市/株式会社オープンエー

シンポジウムゲスト

高橋秀之
senkiya代表



埼玉県川口市にて家業である植木屋「千木屋」をsenkiyaに一軒家でカフェと雑貨屋を営む。他にも敷地内の建物をセルフリノベーションし、アトリエ&ショップなどが混在する、新しいコミュニティ「KAWAGUCHI SHINMACHI」を展開。最近ではトニモ企画として宮代町の地域おこしイベント「トウゴコフェスティバル」の企画運営に携わるなどソフト、ハード面の両方で活動も行う。
<http://www.senkiya.com/>

デザイン会議ゲスト

川島崇嘉
COFFEE POST
店主



1994年生まれ。福島県いわき市出身、福島大学 スポーツ芸術創造専攻。大学卒業後、アウトドアメーカーのmont-bellに就職するも、自転車コーヒー屋に憧れて1年で退職。2018年5月、「人と人が繋がるコーヒー屋台」をコンセプトに、高校時代に同じ野球部だった関原洋文と共同でCOFFEE POSTを立ち上げ、福島でコーヒー豆の焙煎所を営んでいる父から取り寄せたコーヒーを使用している。

デザイン会議ゲスト

田中明裕
株式会社coto代表
株式会社80%取締役
株式会社ちゃぶだい
共同代表



埼玉県日高市出身。日高市在住。大学で建築を学んだ後にリフォーム会社、家具製作会社等で実務を積んだ後に東京中目黒でリノベーション会社(株)cotoを設立。2016年の川越市主催の「第1回まちづくりキャンプ」に参加した事をきっかけに、まちづくり会社(株)80%に参画。旧大工町長屋リノベーション(すずのや/glincoffee)等を行い、空き家、空き店舗再生を行っている。また2018年秋に川越市三久保町で築100年の古民家を改修し「ちゃぶだい guesthouse, cafe & bar」をオープンさせた。「ちゃぶだい」を通して、川越の魅力、埼玉の魅力を伝えたいと思っている。

デザイン会議ゲスト

馬場正尊
株式会社
オープンエー
代表取締役
公共R不動産
ディレクター



1994年早稲田大学大学院建築学科修了。博報堂で博覧会やショールームの企画などに従事。その後、早稲田大学博士課程に復学。雑誌「A」の編集長を経て、2003年OpenA Ltd.を設立。建築設計、都市計画、執筆などを行う。同時期に「東京R不動産」を始める。2008年より東北芸術工科大学准教授、2016年より同大学教授。建築の近作として「道頓堀角座」(2013)、「佐賀県柳町歴史地区再生」(2015)など。近著は「エリアリノベーション 変化の構造とローカライズ」(学芸出版,2016)